

□お申込日： 月 日 □お名前： (読み方) □お電話番号： () □ご住所：

期 日	曜	時 間	講 座 名	講 師	内 容	対 象	定 員	会 場	御希望の欄に「○」をつけてください	お申込み人数
5月20日	土	13:30～15:00	国際博物館の日記念 「ICOM、そして日本の博物館法」	山本 哲也	2022年8月、ICOM(International Council of Museums、国際博物館会議)の総会において、博物館の定義の改定が採択されました。また、2023年4月に改正博物館法が施行されました。ICOMの定義の変遷や博物館法改正の要点などを確認し、博物館とは何かを改めて考えます。	一般	50	研修室		
5月21日	日	13:30～15:00	記念講演会 「災害と刷り物」	矢田 俊文 氏 (新潟大学名誉教授)	春季企画展「伝えるー災害の記憶」展に関連し、江戸時代から明治・大正時代にかけて災害時に発行された刷り物の資料的価値について紹介します。	一般	150	講堂		
5月27日	土	13:30～15:00	はじめてのくずし字	本多 園子	近世の古文書によく出てくる「くずし字」の中でも、簡単なものにチャレンジします。古文書を実際に読む前の超入門編で、古文書講座にはじめて参加される方向けの講座です。春季企画展の刷り物にある「くずし字」も少し読んでみます。	一般	36	研修室		
6月10日	土	13:30～15:00	飛び道具と人類	橋詰 潤	人類は、モノを飛ばして狩りをする数少ない動物です。そして、モノを飛ばす技術はひ弱な人類を、最強のハンターへと導きました。ヒトと飛び道具をめぐる歴史について、考古学や人類学の研究を中心に紹介します。	一般	50	研修室		
6月17日 6月24日 7月1日 7月8日	土	13:30～15:00	古文書講座 「古文書読解のツボ」(全4回)	田邊 幹	地域の資料を活用して、古文書の辞書を引ながら古文書の内容を理解できるようになるための方法ー読解のツボーについて解説します。	一般	36	研修室		
7月22日	土	13:30～15:00	上杉景勝ゆかりの伝来資料について	前嶋 敏	夏季企画展「上杉景勝その生涯」に関連し、上杉家伝来の宝物について、とくに景勝所用とされる作品を中心に振り返ります。	一般	50	研修室		
7月22日	土	13:30～15:00	十日町市博物館 布ツアー 場所：十日町市博物館	陳 玲	県内資料館・博物館めぐり、広域的な視点で、地域の歴史、地域の特色をさぐる「県博ツアー」は、令和3年からはじめて以来、参加者に好評をいただいています。今年、令和2年に新築移転した十日町市博物館の見学を計画させていただきました。十日町市の国指定重要文化財である越後縮や紡織用具などの織物の歴史を楽しむツアーとして、皆様のご参加をお待ちしております。	一般	10	現地 集合 解散		
7月29日	土	13:30～15:00	体験型講座 「博物館のうらがわ探検ツアー」	三国 信一	「博物館の裏側はどうなっているの?」「どんな仕事をしているの?」、ふだんは見ることのできない博物館のバックヤードを探検します。	一般・ 小中 学生・ 親子	10	研修室・ バック ヤード		
8月5日	土	①10:00～11:30 ②13:30～15:00	体験型講座 「自分の指のレプリカを作ろう」	山本 哲也	レプリカって何?なぜ博物館にはレプリカが飾ってあるの?…そんな質問がよく聞かれます。実際に自分の指のレプリカを作る作業をとおして、レプリカというものを考えてみます。	親子	各10	研修室		
8月19日	土	①10:00～12:00 ②13:30～15:30	体験型講座 作ってみよう「本格まが玉」 (夏の部)	山本 哲也	一般に体験用として使う滑石(かっせき=硬度1)ではなく、やや硬い石材(硬度3)を使い、また、昔の製作技法も一部取り入れながら、ちょっとだけ本格的なまが玉作りを体験します。なお、「親子向け」とし、「保護者と小学生以下の組み合わせ」を原則とします。(要材料費300円)	親子	各10	研修室		

期 日	曜	時 間	講 座 名	講 師	内 容	対象	定員	会場	御希望の欄に「○」をつけてください	お申込み人数
8月20日	日	13:30～15:00	記念講演会 「豊臣期上方における上杉家の 人々」	片桐 昭彦氏 (新潟大学人文学 部准教授)	夏季企画展「上杉景勝 その生涯」に関連し、片桐昭彦先生に、上杉景勝を支えた家族や家臣などについてご講演いただきます。	一般	150	講堂		
8月26日	土	13:30～15:00	動画を読み解く・地蔵祭と子ども	三国 信一	新潟県教育委員会製作『村上之地蔵様』(平成5年度)を上映し、地蔵祭における子どもの役割、子どもにとっての地蔵祭の意義について考えます。	一般	50	研修室		
9月2日	土	13:30～15:00	たかが土器、されど土器(1回目)	西田 泰民	割れて使えなくなったやきものが捨てられ、ゴミ捨て場に埋もれていくことが、世界の各地で数千年続いてきました。そしてそれを過去の社会を知る手がかりにしようと世界中で研究に取り組んでいる人々がいます。考古学の中で重要な研究材料となっている土器を使って何が明らかにできるのか、製作、使用、廃棄などの視点から紹介し、土器起源論の現在について2回にわたって紹介します。	一般	50	研修室		
9月9日	土	13:30～15:00	新潟県内の式内社を探る(第1回)	浅井 勝利	平安時代に編纂された『延喜式』には全国の神社のリストがあります。ここに掲載されている神社を式内社と呼び、少なくとも平安時代からの由緒がある神社とされます。これらの神社について現在の神社との関係などを中心に考えます。	一般	50	研修室		
9月16日	土	13:30～15:00	石器鑑賞入門3 「新潟県の石 ヒスイ」	橋詰 潤	博物館でよく見かける石でつくられた道具たち。横目で見ながら素通りしていませんか？知れば知るほどおもしろい石器の魅力を基礎から学んでみませんか？今回は昨年新潟県の石に指定された「ヒスイ」に注目します。ヒスイはどのように生まれ、人々に利用されるようになったのでしょうか？人とヒスイの物語を一緒に楽しみましょう。	一般	50	研修室		
9月30日	土	13:30～15:00	土偶の鑑賞	宮尾 亨	土偶の鑑賞のしかたを考えます。	一般	50	研修室		

<申込時期・申込方法>

申込時期：前期講座のお申し込みは4月1日から、以下のいずれかの方法でお申し込みください。4月1日前のお申し込みは受付できませんので、ご了承ください。

後期講座のご案内は8月に公表予定です。後期講座の申込は9月1日からの予定です。

申込方法：お申し込みは、「この用紙」「館内の講座参加申込書」「電話」「葉書」「ファックス」または「メール」での申込となります。

いずれも、①希望講座名、②お名前、③住所、④電話番号の4項目を明記してください。

※「この用紙」にて直接申し込まれた方につきましては、定員オーバー等、特別の場合以外は連絡いたしませんので、当日、直接お越しください。

※講師都合等による実施日の延期(中止)という場合があります。その際、申込者にはご連絡をいたします。お申込されていない方は、当館ホームページなどでご確認ください。

※お申し込みをキャンセルされる場合は、事前に下の連絡先へご連絡くださるようお願いいたします。

〔申込先〕

〒940-2035 新潟県長岡市関原町1-2247-2 新潟県立歴史博物館 経営企画課

TEL:0258-47-6135 FAX:0258-47-6136 メール:koryu@nbz.or.jp

※お申し込みいただいた際の個人情報、参加の可否、及び中止・延期等の連絡以外に使用いたしません。

○新型コロナウイルスの影響や申込み状況により、実施の可否や内容、定員や会場についての変更が生じる場合がございます。ご理解をいただけますようお願いいたします。
○お申し込み後の変更につきましては、お申し込みをいただいた皆様へご連絡をいたします。また、ホームページに掲載いたしますので、そちらもご覧ください。

こちらから、当館ホームページの講座情報をご覧いただくことができます。

